

景気動向調査

(飲食業、サービス業、卸・小売業、建設業)

令和3年1～6月期

調査概要

(1) 調査時期：令和3年7月7日～7月31日

(2) 調査対象次期：（当期）令和3年1月～6月

（次期）令和3年7月～12月

(3) 調査対象企業：一般商工業者86社

（飲食業、サービス業、卸・小売業、建設業）

(4) 有効回答率：65.1%

(5) 調査方法：郵送によるアンケート方式

(6) 調査内容

① 業界景気、自社景況などの実績と次期予測

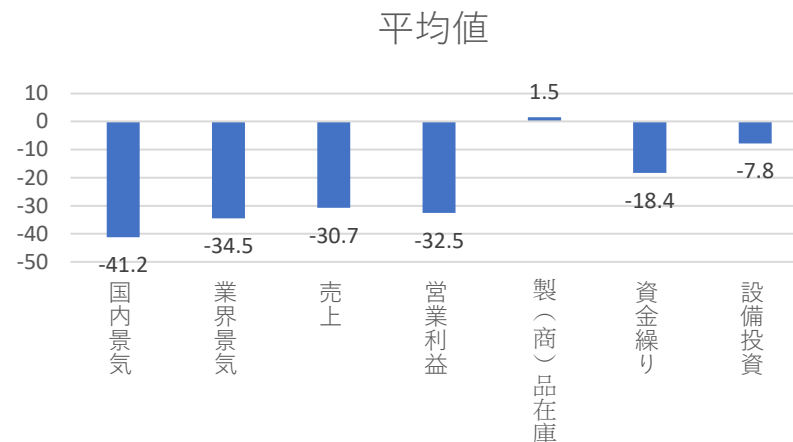
② 経営上の課題

③ 新型コロナウイルスの事業への影響、行政に望む

支援など（自由記述）

調査総評

(1) B.S.I値



- ・各業種からみた国内景気は-41.2ポイントを記録
- ・業界景気、売上等の状況は停滞が続いている

(2) 新型コロナウイルス感染拡大を受けた要望等

- ・幅広い支援制度の拡充に期待
- ・売上高に応じた段階的な給付制度
- ・変異ウイルス等への迅速な対応
- ・地元で経済が循環する仕組み作り

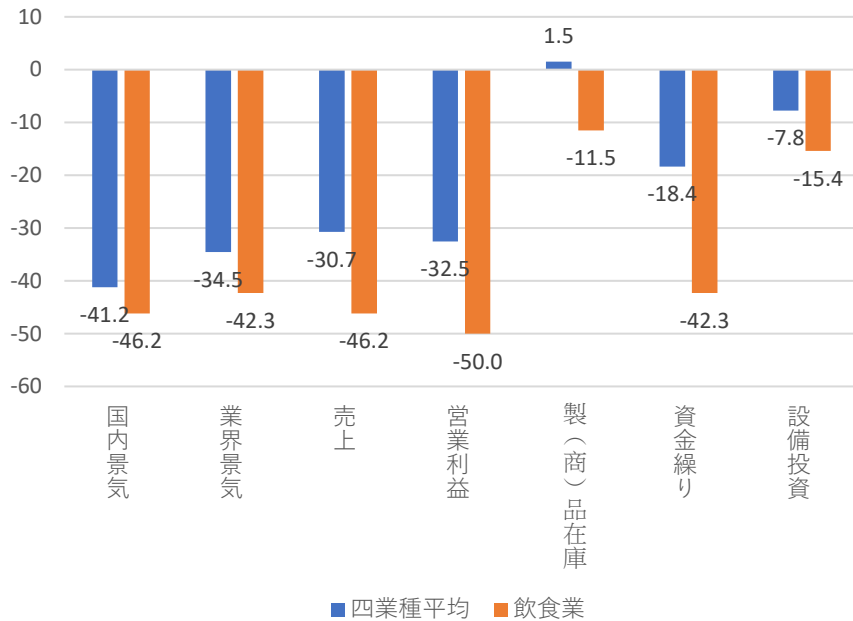
1. 質問 1 集計結果

－ B.S.I で見る業種別景気動向－

業種別 特記事項（業種別実績値と四業種平均値の比較）①

1. 飲食業

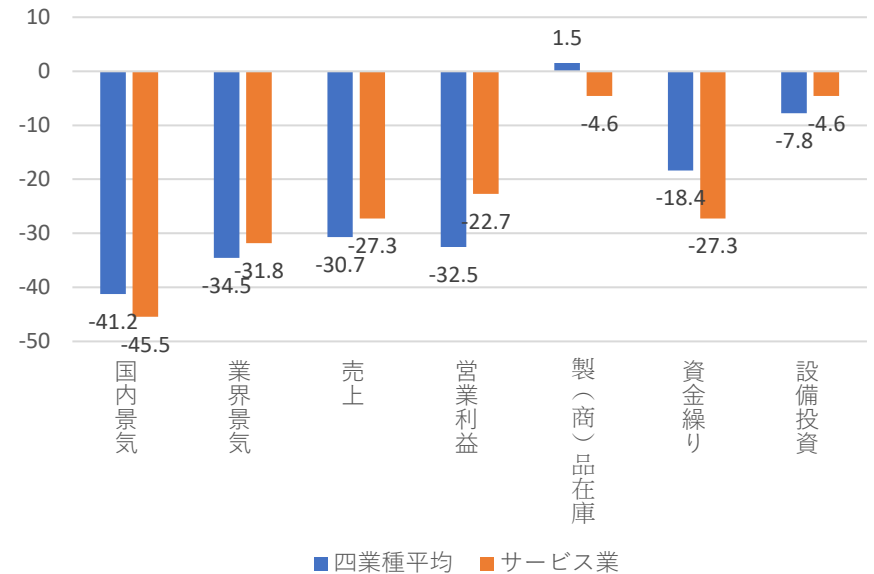
飲食業と四業種平均値の比較



- ・ 各質問において、平均値より負の値が上回っている
- ※在庫はプラスが「過多」を表す
- ・ 営業利益は負の最大値である -50.0 を記録
- ・ 資金繰りも負の回答が多く、平均値との差も大きく

2. サービス業

サービス業と四業種平均値の比較

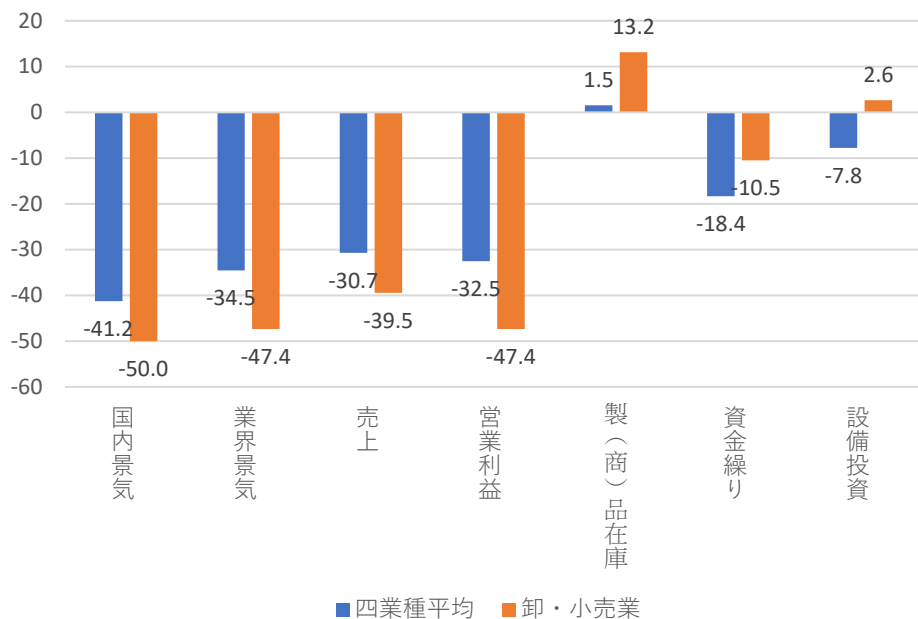


- ・ 各質問、平均値に近い数値が出た
- ・ 業界景気、売上等は、若干ながら平均値を上回る
- ・ 資金繰りは、飲食業同様負の回答が増加傾向に

業種別 特記事項（当期実績値と平均値の比較）②

3. 卸・小売業

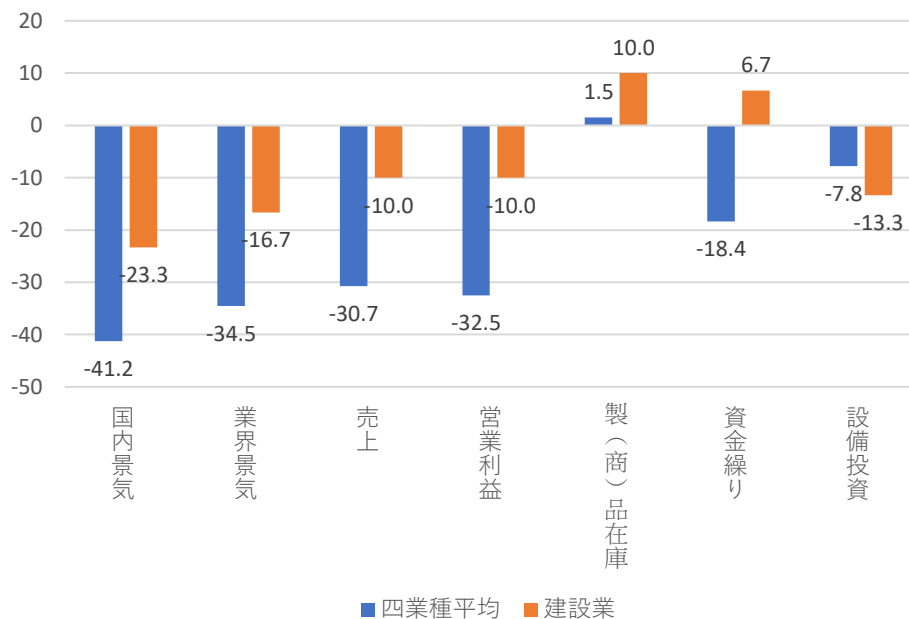
卸・小売業と四業種平均値の比較



- ・国内ならびに業界景気は非常に悪化している
- ・売上ならびに営業利益も平均値を下回る
- ・在庫状況も他業種に比べて「過多」の回答が多くを占める

4. 建設業

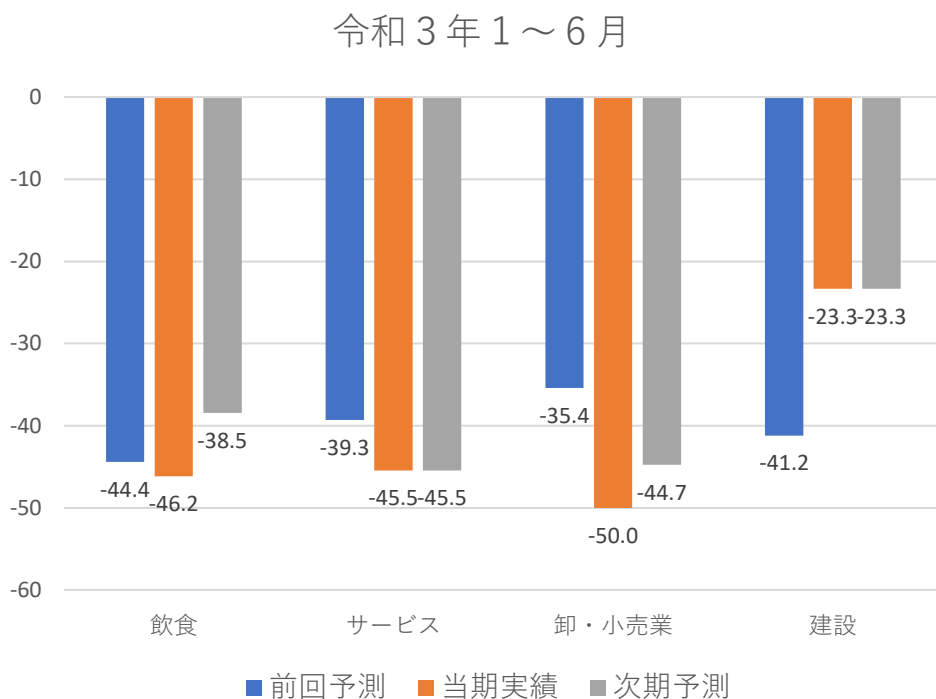
平均値との比較（建設業）



- ・設備投資を除き、各質問平均値を大きく上回った
- ※特に売上・営業利益は平均値を約20ポイント上回る
- ・資金繰りについても前向きな回答が多数を占めた
- ・「仕入れの不調」など数字に表れない影響もあった

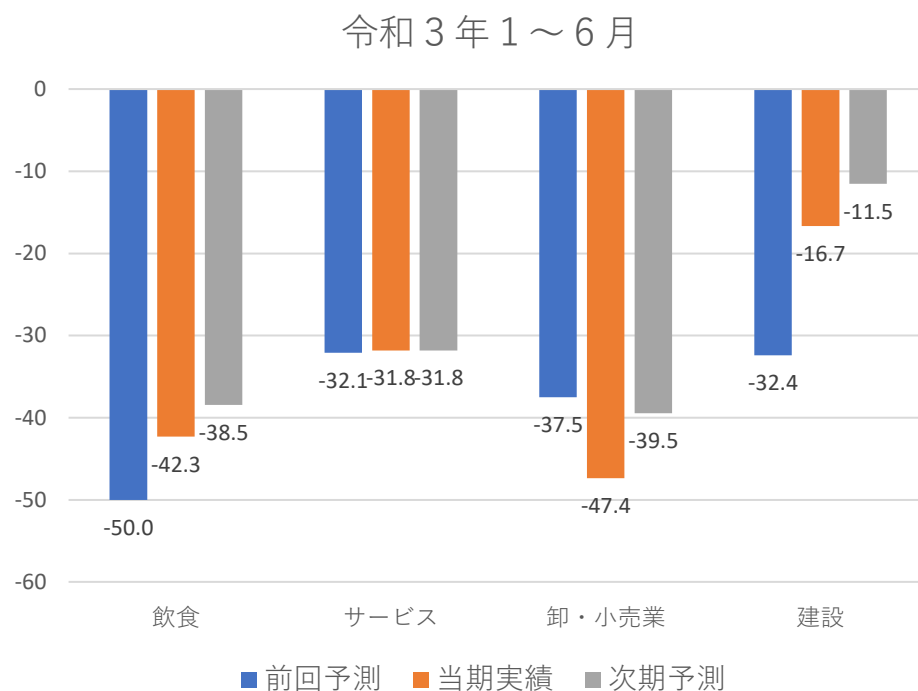
質問別 回答結果①

1. 国内景気について



- ・ 建設業を除く三業種で深刻な落ち込みとなった
- ※次期も苦しい状況が続く見込み
- ・ 建設業は前回予測を大きく上回り、この状態は次期も続く予測となった

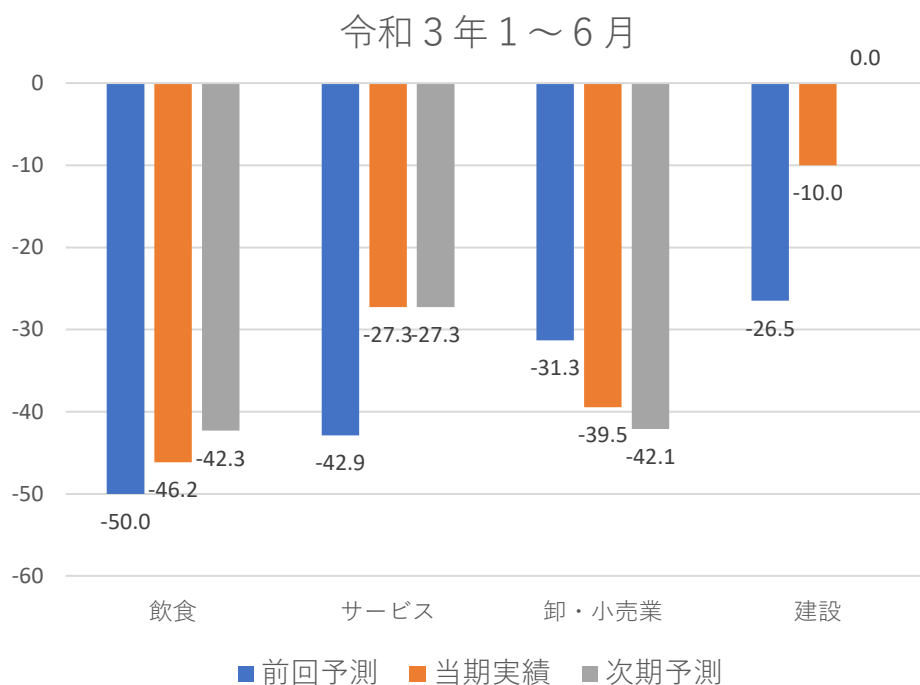
2. 業界景気について



- ・ 飲食業、卸・小売業は特に数値の落ち込みが目立つ
- ・ サービス業は次期も同様の状態が続く見込み
- ・ 建設業は前回予測を大きく上回り、ゆるやかながら次期も回復傾向の見通しに

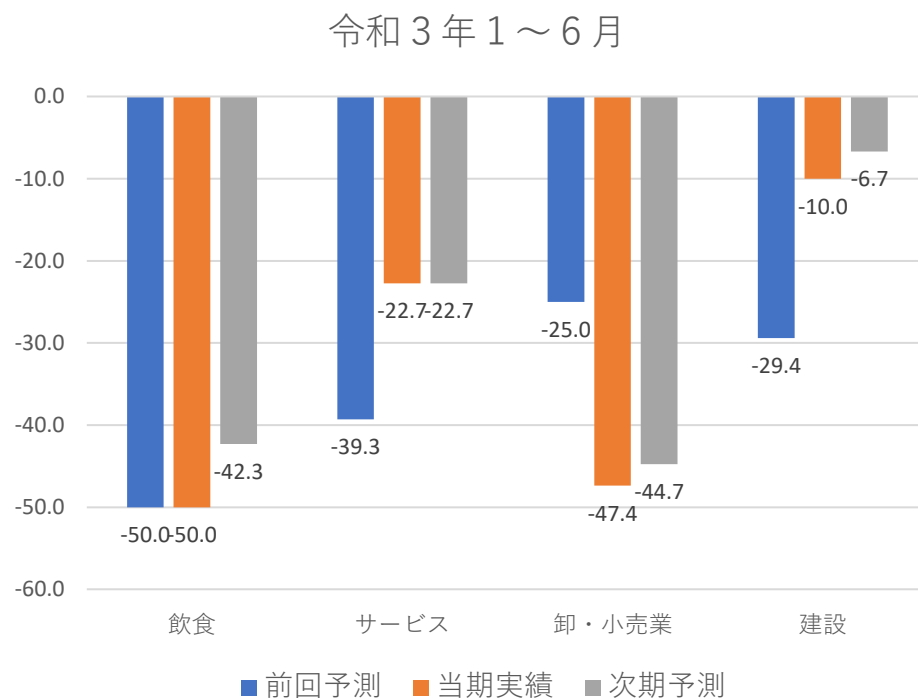
質問別 回答結果②

3. 売上について



- ・ 飲食業、卸・小売業では数値の下落が目立つ
- ・ 建設業、サービス業は予測ほどの下落はなかった
- ・ 建設業の次期予測はさらなる回復見込みに

4. 業界景気について

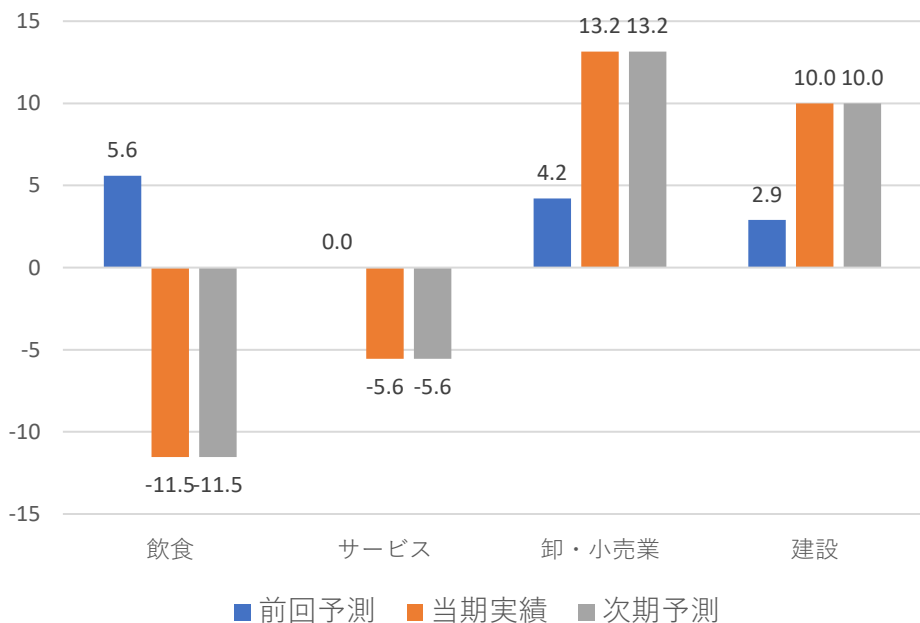


- ・ 飲食業は負の最大値を記録。卸・小売業も予測を大きく上回り、大幅な悪化に
- ・ サービス業、建設業は改善傾向。次期についても現状維持または改善の見通しに

質問別 回答結果③

5. 製（商）品在庫について

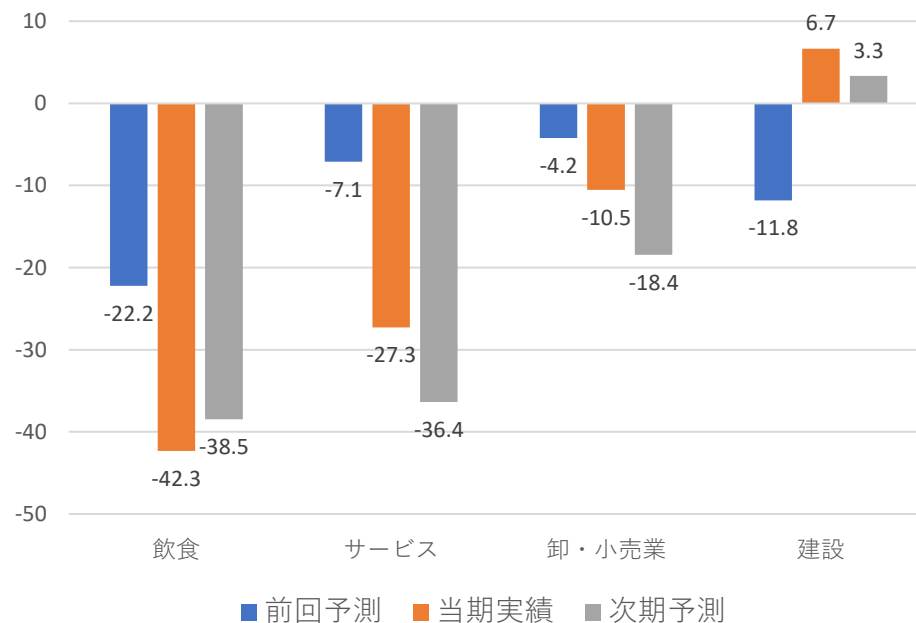
令和3年1～6月



- ・ 飲食業の「過少」、卸・小売業の「過多」が目立つ
 - ・ 各業種、次期も同様の状態が続く見通し
- プラスが「過多」、マイナスが「過少」を表す

6. 資金繰りについて

令和3年1～6月

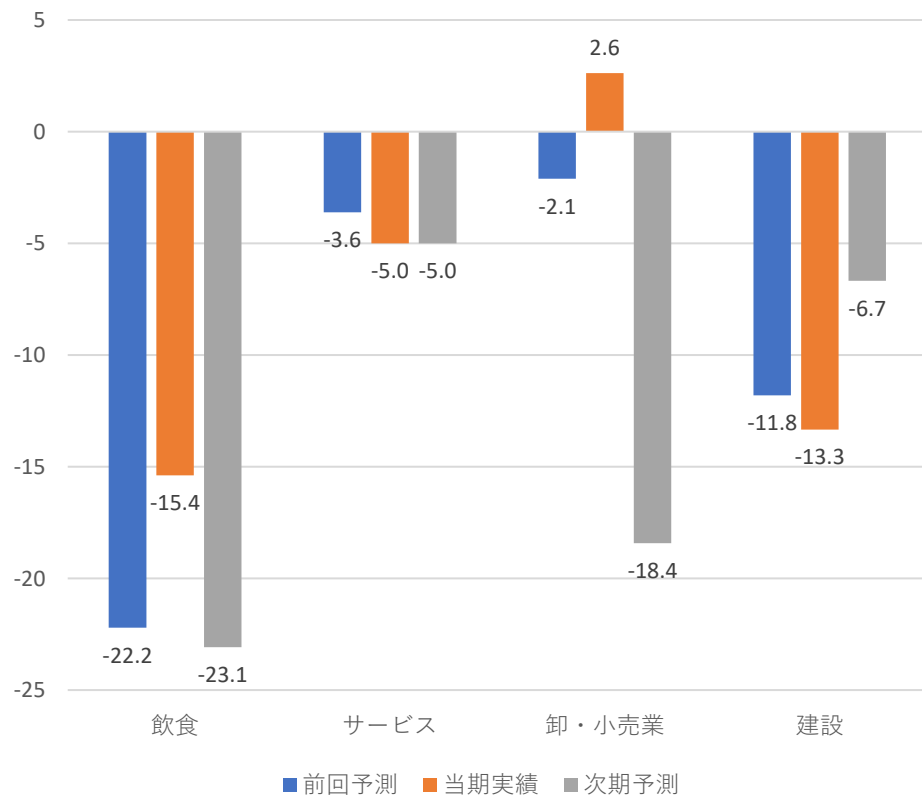


- ・ 建設業を除く三業種は、前回予測値より下落した
- ・ 特に飲食業では-42.3ポイントと、予測値の-22.2ポイントと比較して大きく差が開いた
- ・ 建設業は予測値を上回り、改善傾向にある

質問別 回答結果④

7. 設備投資について

令和3年1～6月

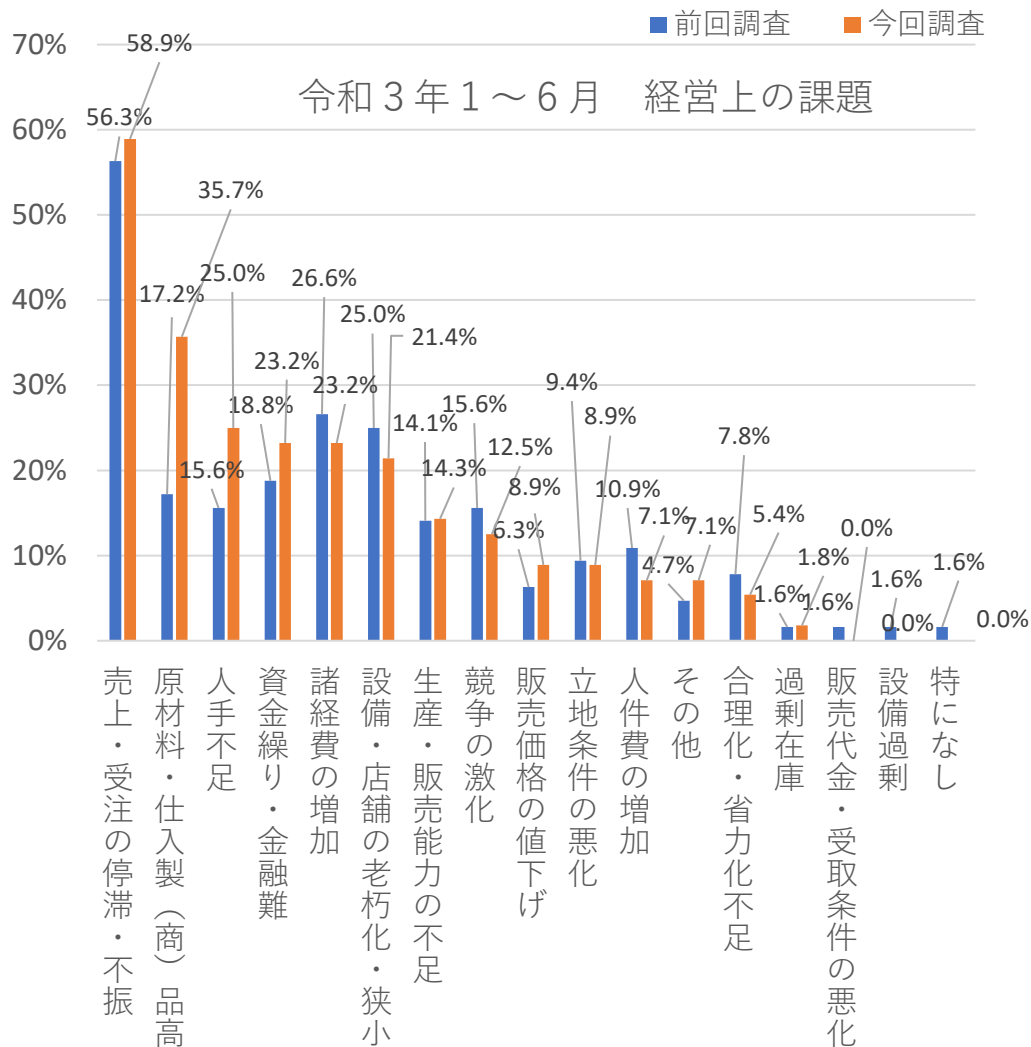


- ・ 飲食業の下落が目立つ。前回予測値ほどの落ち込みはなかったが、次期は悪化の予測
- ・ サービス業は横ばい推移の見通しも、卸・小売業は大幅な数値の下落を見せた

2. 質問 2 集計結果

－経営上の課題－

特記事項



- ・ 前回に引き続き「売上・受注の停滞・不振」が最も多くの回答を集めた
- ・ 次点で「原材料・仕入製(商)品高」、さらに「人手不足」と続くが、コロナ禍以前から続く慢性的な課題も、再度浮き彫りになった(特に「人手不足」)
- ・ 前回上位項目の「諸経費の増加」、「設備・店舗の老朽化・狭小」は、順位こそ下がったが、数値に大きな変動はない。回答数の増加をみると、これら以上に「原材料・仕入製(商)品高」への対応に苦慮している印象

前回調査時比較（表）

赤字は前回増減比10%以上 単位：（%）

	合理化・省力化不足	設備・店舗の老朽化	原材料・仕入製（商）品高	販売代金・受取条件の悪化	設備過剰	売上・受注の停滞・不振	資金繰り・金融難	人手不足	人件費の増加	過剰在庫	販売価格の値下げ	競争の激化	生産・販売能力の不足	諸経費の増加	立地条件の悪化	その他	特になし
飲食業	7.7	7.7	23.1	0.0	0.0	69.2	69.2	30.8	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	30.8	7.7	0.0	0.0
※前回比	7.7	-14.5	0.9	0.0	0.0	-8.6	24.8	30.8	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	8.6	-3.4	-11.1	0.0
サービス業	9.1	45.5	9.1	0.0	0.0	63.6	18.2	27.3	0.0	0.0	0.0	9.1	27.3	27.3	0.0	9.1	0.0
※前回比	2.0	9.8	2.0	0.0	-7.1	27.9	-10.4	5.9	-28.6	0.0	0.0	-5.2	-8.4	-1.3	-7.1	9.1	-7.1
卸・小売業	0.0	26.3	47.4	0.0	0.0	68.4	5.3	5.3	5.3	5.3	15.8	21.1	15.8	15.8	21.1	10.5	0.0
※前回比	0.0	-7.0	18.2	0.0	0.0	-2.4	1.1	5.3	-3.0	1.1	7.5	8.6	3.3	-17.5	4.4	6.3	0.0
建設業	7.7	7.7	53.8	0.0	0.0	30.8	7.7	46.2	15.4	0.0	15.4	15.4	7.7	23.1	0.0	7.7	0.0
※前回比	-15.8	1.8	47.9	-5.9	0.0	-10.4	-9.9	5.0	9.5	0.0	3.6	-14.0	1.8	5.5	0.0	1.8	0.0

3. 質問 3 自由記述

－新型コロナウイルスの事業への影響や自治体等への要望－

自由記述

○給付金等資金面での支援

- ・ 持続化給付金の再施行
- ・ 売上高に応じた段階的な支援
- ・ 業種にとらわれない幅広い支援制度の拡充
- ・ 新型コロナウイルス対応資金利子補給の延長

○新型コロナウイルス関連

- ・ 今後も感染拡大と収束を繰り返していくと予想されるので、きめ細やかな支援を展開してほしい（一番は1日も早い収束を祈っている）
- ・ 新型のウイルスも発生しているので、都度迅速な対応が展開されることをお願いしたい

○経営関連

- ・ 感染予防も懸念して、コロナ禍前と同じ規模で予約を取らなくなった。DM等、独自の取り組みはしているが、難しさを感じている
- ・ 人の回遊が途絶えてしまい、商売機会をどう創出するか悩んでいる
- ・ マイクロツールの施策展開を希望
- ・ 時短営業により人件費は抑えられているが、従業員のモチベーションがやや気になる
- ・ 公共事業拡大、地元の事業者で経済が回る仕組み作り
- ・ 社会保険、税制面の緩和措置に期待
- ・ 得意先へ訪問ができない
- ・ 物流の停滞を危惧。物流は市場経済のベースになりうる
- ・ 仕入値が高騰しているが、販売価格に転嫁できない

參考資料

B. S. Iとは

- ・「Business Survey Index（ビジネス・サーベイ・インデックス）」の略で、景況判断指数のひとつ
- ・現在の景気水準をはかるDI（ディフュージョン・インデックス）に対して、BSIは前期と現在の景気状況を比較するため、景気の方角性を判断できる
- ・下記の計算式で算出された数値が、プラスであれば景気に対する判断は上向き、マイナスであれば下向きと判断する

○計算式

（「上昇：好調の要素」－「下降：不調の要素」）

÷ 2

質問1 内容

令和3年1～6月期の実績と令和3年7～12月期の予測について、下記からお選びください。

	項 目
1	国内景気について 1. 良い 2. やや良い 3. 不変 4. やや悪い 5. 悪い
2	貴業界景気について 1. 良い 2. やや良い 3. 不変 4. やや悪い 5. 悪い
3	貴社 売上について 1. 増加 2. やや増加 3. 不変 4. やや減少 5. 減少
4	貴社 営業利益について 1. 増加 2. やや増加 3. 不変 4. やや減少 5. 減少
5	貴社 製（商）品在庫について 1. 過少 2. やや過少 3. 不変 4. やや過多 5. 過多
6	貴社 資金繰りについて 1. 容易 2. やや容易 3. 不変 4. やや困難 5. 困難
7	貴社 設備投資について 1. 増加 2. やや増加 3. 不変 4. やや減少 5. 減少

質問 2 内容

経営上の課題について、該当するものを3つまで選び、ご記入ください。

- 合理化・省力化不足
- 設備・店舗等の老朽化・狭小
- 原材料・仕入製（商）品高
- 販売代金・受取条件の悪化
- 設備過剰 売上・受注の停滞・不振
- 資金繰り・金融難 人手不足 人件費の増加
- 過剰在庫 販売価格の値下げ 競争の激化
- 生産・販売能力の不足 諸経費の増加
- 立地条件の悪化 その他（ ） 特になし

質問 3 内容

新型コロナウイルス感染症流行拡大による事業への影響や、今後国や県等に望む支援がありましたらご記入ください（自由記述）。